

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援センター心愛つう		公表日 令和7年 1月10日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 ・ 整備 ・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5	0	・療育の担当職員が指導した、実物、写真、コピー等を園に持参し、具体的に個の様子を伝えている。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	0	・担当制で行っているが、訪問指導の全先生方で訪問しており、人数は足りている。	
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1	・訪問先の環境を事業所でも取り入れたことで、利用者の動きや使いやすさにつながっている。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・個人面談や参観会等で、利用者の様子を共通理解し、指導や運営に生かしている。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・気づいたことをタイムリーに伝え合い、話し合うことで改善につながっている。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	1	・外部評価は今年度から取り組む	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・療育の職員が保育所等訪問支援の職員と同行して、園の様子や子供の様子を実際に参観することも資質向上。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5	0	・訪問時の園の様子、園の職員の話、事業所内の様子等から、適切な計画を作成している。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	・それぞれの立場から意見を出し合い、共通理解されたうえで、計画が作成されている。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5	0	・園と事業所の課題を洗い出しながら、同じ方向で利用者のよりよい支援につなげている。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	・個人情報に気を付けながら、訪問時には確認している。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	・気を付けているが、再度確認したい。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・利用者のそれぞれの実態と指導の方向性を共通理解し、支援にあたっている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	・個別担当グループ担当指導員へ報告をしている。 ・記録に残したり、口頭で伝えたりしてタイムリーに共有している。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5	0	・園長、主任、担任等と、その都度、利用者の成長、課題を丁寧に伝え、尊重している。	
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5	0	・園と事業所での利用者の姿を記録し、双方に伝え、より良い支援につなげている。		
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	・電話連絡の聞き取りも行っている。 ・利用者の成長、課題を実態からあらいだし、保護者と訪問先とで確認しながら見直ししている。		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	・事業所の意見を園の方へ文章で知らせたり、訪問の際に意見交換をしたりして共通理解を計るよう心がけている。・その都度連絡を取り合い連携を図っている。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	・送迎時や連絡表、メモなどを利用し、タイムリーに共通理解している。また、面談し参加会の活用もしている。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5	0	・年度当初、各訪問施設に挨拶まわりをしたり、訪問施設からの見学者も受け入れている。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5	0	・面談の際に計画書の説明を行い、直接保護者と話すようにしている。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5	0	・定期的及び必要に応じて面談、参観を行い適切に対応している。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0		・個人情報についての意向でホームページ上での写真館の扱いで写真を載せることを拒む保護者が増えてきている。写真館のあり方を考え直したい。個人の写真については、基本的には記録用と考えていきたい。保護者に理
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5	0	・訪問時の相談等は、施設に持ち帰り、施設長の指導の下に訪問先に助言等をおこなっている。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5	0	・訪問時の様子、施設内での様子、保護者の様子等、情報交換をしている。また、今後の支援の方向性の共通理解をおこなっている。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5	0	・面談や参観時に、訪問先での様子を伝え、家庭の様子とも合わせて共有している。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5	0	・訪問先の思いを尊重し、利用者の成長に向け、適切な助言を行っている。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		安全管理のガイドラインが6月に出た。職員で読み合わせで、安全管理に努めていきたい
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	・タイムリーに情報共有を行い、自分事として気を付けている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	・虐待はない。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	・身体拘束をおこなわなくてはいけないことはほぼない。・身体拘束はない。	